

こんにちは！女性交流センターです。市民会館3階で、女性のための相談窓口を開設しています。今回は3月8日の「国際女性デー」のほか、男女共同参画に関する情報をお届けします。ぜひチェックしてください。

女性のための相談窓口があります

女性交流センターでは、女性の様々な問題（悩み）に関する相談を実施しています。お気軽に市民会館3階の女性交流センター（TEL：43-7800）までお電話ください。

女性問題相談

毎週火曜日から金曜日

午後1時～4時（祝日・年末年始除く）

電話または面接相談 ※予約は必要ありません

女性問題専門相談

毎月1回（原則第4木曜日）

専門カウンセラー対応 ※予約が必要です

①午後1時～ ②午後2時～ ③午後3時～

専門相談日に変更がある場合は、ホームページなどでお知らせします。右のQRコードからご確認ください。



令和7年度の専門相談

- ・2月26日（木）27日（金）
- ・3月26日（木）

相談中はお子さんをお預かりすることができます。お気軽にご相談ください。



3月8日は「国際女性デー」

毎年3月8日は国際女性デーです。

1904年3月8日ニューヨークの女性労働者が婦人参政権を求めて行ったデモが起源で、1975年3月8日に国連が、この日を『国際女性デー』と決めました。女性の完全かつ平等な社会参加の環境を整備するよう加盟各国に対して呼びかける国際記念日となっています。

この日は「ミモザの日」とも呼ばれ、黄色いミモザの花がシンボルとして親しまれています。

毎年、世界各国で様々なイベント等が開催されますので、これを機会にジェンダー平等について考えてみてはいかがでしょうか。



女性交流センターには、男女共同参画等に関する図書・行政資料をそろえ、誰でも自由に閲覧できる情報図書コーナーがあり、本の貸し出しも行っていきます。また、活動や交流の場として利用できる会議室がありますので、ぜひご利用ください。



やってみませんか？

～音楽療法士さんに教えてもらった脳トレ～



「パタカラ！」

耳慣れない言葉ですね。でも口や喉を鍛えるのに良い言葉だそうです。

では、大きな口で「パーターカーラー パターカーラー」「パ・タ・カ・ラ」。

ちょっと早口で「パタカラ」「パタカラ」「パタカラ」「パタカラ」と10回。口がしっかり動いていますか？

では次に「パタカラ」に合わせて片手をグーもう片手でチョキと交互に出しながらやってみましょう。同じように「ピチキリ」でもやってみましょう。

「プツクル」「ペテケレ」「ポトコロ」と続きます。

パタカラ体操で検索すると色々出てきますので 無理なく楽しんでやってみてください。



交流サロンを利用できます！

女性交流センターには、10名程度までのグループで利用できる交流サロンがあります。空いていれば、予約なしでも利用が可能です。

打ち合わせや会議、情報交換など女性同士の交流にご利用ください。



おすすめの貸出図書



『戦争は、』

ジョゼ・ジョルジュ・レトリア／文
アンドレ・レトリア／絵
木下真穂／訳

岩波書店／刊

独裁政権に抗した文学者さんと画家の息子さんによる詩と絵でこの絵本はつくられています。

記者は以下のようにコメントされています。

「戦争」とは何でしょう。何から生まれ、どう大きくなり、私たちに何をするのでしょうか。この絵本は、短い文章とシンプルな絵で「戦争」という化けものの正体を暴いています。ですが、この絵本に物語はありません。「戦争は、物語を語れたことがない」からです。この絵本を手にとって「こわい」と感じる人もいるかもしれませんが、それは、作者の伝えたいことがまっすぐ届いている証拠です。今、世界で起きていることを考えながらこの絵本を読んでほしいと思います。

全くその通りで、読み進めていくと容赦のない言葉に衝撃をうけます。「ぞっ」としてしまった最初の一文を紹介します。“戦争は、日常をずたずたにする。「進行していますね」と耳元でささやかれる病気のように。”

さらに、次の文またその次の文と衝撃が続いていくのも戦争と同じだと感じてしまいました。ニュースで知り驚いた日から、いまだに続いている戦争。平和を願い、祈るばかりです。（女性交流センター蔵書）

赤穂市女性交流センター

[受付時間] 火曜日～金曜日 13:00 - 16:00 (祝日・年末年始を除く)

☎ 43-7800

〒678-0233 赤穂市加里屋中洲3丁目55 (市民会館3階)

www.city.ako.lg.jp/shimin/jinken/jyoseikouryucenter.html

